

# ProMED-mail情報 2014年 6月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
29日	日本脳炎 ベトナム	2014年1月以降、ハノイの中央こども病院に130人が日本脳炎で入院。うち6人が人工呼吸器装着。保健省は、6月27日に流行を警告。
29日	麻疹 米 更新	288人の麻疹症例中、280人（97%）が18カ国からの輸入症例に関連。45人は直接帰国者で、うち22人はフィリピンから感染帰国。
25日	細菌性赤痢 米	2014年、Nebraska州Hall郡で118人以上の患者、Indiana州で175人、Texas州で154人、Missouri州で126人。子供の介護時の手洗い不足、プール、食物などが感染要因。
22日	重症熱性血小板減少症候群 韓国	2014年5月、本年最初の死亡例。60代男性。昨年は35人感染し、16人死亡。済州島での感染が多い。5月～10月間の野外のダニに注意。
21日	ラッサ熱 ナイジェリア	Plateau州で11人の患者が発生し、4人が死亡。現地で抗ウイルス薬（リバビリン）は流通せず。
19日	狂犬病 フィリピン	2014年6月、Negros Occidental地方で、10歳の少年が犬に噛まれ数週間後に死亡。この地方で4000例犬咬傷あり、今年4人目の死亡例。
18日	発疹チフス キプロス（地中海）	Nicosia地区で古代の埋葬地を掘削している3人の考古学者が感染。2000年から2008年までの間、キプロス全体では193人が感染。7月から9月まで、田舎地区で多く発症。
18日	鳥インフルエンザ（H5N1） インドネシア	2014年度、H5N1のヒトへの感染の2例目を確認。ジャカルタ在住33歳男性。2003年以降、H5N1感染累積数は197人。うち164人死亡。
11日	狂犬病 ベトナム	2014年当初5か月間で、YenBai地方の1900人以上の住民が感染犬に噛まれた。暴露後接種を受けなかった3人が死亡。
8日	手足口病 ベトナム	2014年6月1日までに、1900人の子供が入院。感染者は24700人。うち2人死亡。2013年より減少するが、ホーチミン市他南部地方の都市では増加。
8日	百日咳 ブラジル	2014年度5月末現在、サンパウロ州ソロカバ市で31人の患者、うち3人死亡。2013年度は50人の患者、うち2人死亡。
7日	腸管出血性大腸菌 アイルランド	2013年の患者は704人で、2011年より2.5倍に増加。患者は、未処理の井戸水を4回以上使用し、井戸水が感染源。
7日	コレラ、下痢 ネパール	Rautahat州で、1ヶ月前に始まったコレラ流行により、900人以上が感染。少なくとも2人死亡。水源の糞便汚染が原因。
4日	パレコウイルス感染 オーストラリア	Queensland州で、11人の幼児が感染アウトブレイク。オーストラリア全体で46人感染確認。ピコルナウイルス属に分類されるパレコウイルスは世界中に広まっている。
4日	MERS 中東	MERSコロナウイルスの感染媒体はヒトコブラクダと推定。ラクダ及びその生肉、生乳の輸出は禁止された。
2日	肝炎 ケニア	2014年5月下旬、Nyeri郡の小学校で10人の生徒が黄疸・下痢・嘔吐・疲労・腹痛の症状にて治療。44人以上感染。感染者に共通の食物なし。